

文系でもわかる構造解析と電子顕微鏡

航空機もスマートフォンも、目的とする機能を持つ材料がなければ存在しません。そしてこのような機能は材料がその内部に持つ固有の構造から生まれています。そして電子顕微鏡は材料の構造を知るために存在し、大学や企業の研究開発の現場で多くの方々に用いられています。しかし、その動作原理などは一般の方々から遠い存在にあるのが現状です。

ナノテク融合技術支援センターでは電子顕微鏡とその周辺機器を知っていただくことを目的に、一般の方々向けのセミナーを企画しました。なあんだ、構造解析ってこんなに簡単なんだ、と実感していただければ幸いです。普段、技術的内容に触れる機会の少ない一般事務の皆様のご参加も大歓迎です。



構造解析ってどんなことするんだろう？
電子顕微鏡で何ができるんだろう？



4月28日(木) 金研3号館6階セミナー室

13:00～14:30 「構造解析と電顕のからくり」：今野豊彦

14:30～15:00 見学：集束イオンビーム加工装置と電子顕微鏡

自由参加 (資料準備のため、事前にセンター事務局までご連絡いただければ幸いです。)

お気軽にご参加ください。



東北大学ナノテク融合技術支援センター事務局

TEL: 022-217-6037

URL: <http://cints-tohoku.jp/>

Email: cintsoffice@rpip.tohoku.ac.jp

ナノテク融合技術支援センター
マスコットキャラクター「ナノテクくん」

主催：東北大学ナノテク融合技術支援センター

(本センターは文部科学省「ナノテクノロジープラットフォーム事業」の東北大学における共用装置運用組織です。)